



平成30年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年9月29日

上場会社名 株式会社アダストリア 上場取引所 東  
 コード番号 2685 URL <http://www.adastria.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名) 福田 三千男  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 高野 美香 (TEL) 03-5466-2010  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日 配当支払開始予定日 平成29年10月20日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第2四半期の連結業績 (平成29年3月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第2四半期	107,793	10.3	4,033	△49.9	4,143	△48.5	5,037	3.9
29年2月期第2四半期	97,726	0.7	8,054	△1.0	8,050	△3.3	4,848	16.6

(注) 包括利益 30年2月期第2四半期 2,040百万円(△40.7%) 29年2月期第2四半期 3,441百万円(△52.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第2四半期	107.09	—
29年2月期第2四半期	100.70	—

(参考) EBITDA 30年2月期第2四半期 8,601百万円(△27.7%) 29年2月期第2四半期 11,903百万円  
 のれん償却前EPS 30年2月期第2四半期 134.76円( 9.2%) 29年2月期第2四半期 123.37円  
 ※両指標の定義、計算方法等の詳細は、添付資料3ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第2四半期	96,498	56,706	58.8
29年2月期	90,389	56,035	62.0

(参考) 自己資本 30年2月期第2四半期 56,706百万円 29年2月期 56,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	35.00	—	40.00	75.00
30年2月期	—	35.00	—	—	—
30年2月期(予想)	—	—	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想 (平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,500	13.2	13,500	△9.5	13,500	△10.8	11,000	△5.0	233.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) EBITDA 30年2月期 通期(予想) 22,800百万円(△1.0%)  
 のれん償却前EPS 30年2月期 通期(予想) 291.23円( 1.0%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) Velvet, LLC 、除外 1社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期2Q	48,800,000株	29年2月期	48,800,000株
② 期末自己株式数	30年2月期2Q	1,758,695株	29年2月期	1,757,425株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期2Q	47,041,975株	29年2月期2Q	48,153,477株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
3. 補足情報	10
(1) ブランド・地域別売上高の状況	10
(2) 商品部門別売上高の状況	10
(3) 店舗出退店等の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 連結業績

	平成29年2月期 第2四半期 連結累計期間 (平成28年3月1日から 平成28年8月31日まで)	平成30年2月期 第2四半期 連結累計期間 (平成29年3月1日から 平成29年8月31日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	97,726	107,793	10,066	10.3%
営業利益 (百万円)	8,054	4,033	△4,021	△49.9%
経常利益 (百万円)	8,050	4,143	△3,906	△48.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (百万円)	4,848	5,037	188	3.9%
EBITDA (百万円)	11,903	8,601	△3,302	△27.7%
のれん償却前EPS (円)	123.37	134.76	11.38	9.2%

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が1,077億93百万円（前年同期比10.3%増）、営業利益が40億33百万円（前年同期比49.9%減）、経常利益が41億43百万円（前年同期比48.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が50億37百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

また、EBITDAは86億1百万円（前年同期比27.7%減）、のれん償却前EPSは134.76円（前年同期比9.2%増）となりました。（※）

売上高につきましては、単体の国内売上高が前年同期比4.4%増加したことに加え、第1四半期に実施した株式会社アリシアによる「ページボーイ」などのブランド事業承継や米国Velvet, LLCの連結子会社化に伴う売上の寄与もあり、連結売上高は前年同期比は10.3%増と伸びました。ブランド別の国内売上高では、「ニコアンド」、「スタディオクリップ」、「ベイフロー」が好調に推移いたしました。（詳細は「3. 補足情報（1）ブランド・地域別売上高の状況」をご覧ください。）

店舗展開につきましては、株式会社アリシアの事業承継により、国内において113店舗、米国Velvet, LLCの連結子会社化により、海外において9店舗がそれぞれ増加いたしました。このほか、79店舗の出店（内、海外7店舗）、28店舗の退店（内、海外9店舗）の結果、当第2四半期連結累計期間末における当社グループの店舗数は、1,524店舗（内、海外115店舗）となりました。（詳細は「3. 補足情報（3）店舗出退店等の状況」をご覧ください。）

収益面につきましては、在庫の消化促進を優先したことなどから、売上総利益率は55.8%（前年同期比2.1ポイント減）へと低下いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、主力ブランドへの広告宣伝の強化、システム整備や東京本部オフィス移転に係る費用の影響などから、販管費率は52.0%（前年同期比2.4ポイント増）となり、営業利益率は3.7%（前年同期比4.5ポイント減）となりました。

特別損益につきましては、特別利益として、投資有価証券売却益43億73百万円などを計上した一方、特別損失として、店舗の減損損失1億51百万円を計上いたしました。

(※) 平成26年2月期以降、現預金の流出を伴わない費用であるのれん償却額の影響により、キャッシュフローの増減と、営業利益以下の利益項目の増減に大きな乖離が発生しております。また、各国の会計基準によって計上方法が異なるため、海外企業との適切な比較も困難になっております。これらの点を考慮し、「EBITDA」及び「のれん償却前EPS」を参考指標として開示しております。

「EBITDA」

営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額（販管費）

「のれん償却前EPS」

（親会社株主に帰属する当期純利益 + のれん償却額（販管費、特別損失） + 減損損失（のれん））

÷ 期中平均株式数

## (2) 財政状態に関する説明

### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、61億9百万円増加して964億98百万円となりました。これは主に、投資有価証券が50億40百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が20億1百万円、たな卸資産が17億14百万円、のれんが31億39百万円、敷金及び保証金が18億61百万円、その他（繰延税金資産等）が20億66百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて、54億38百万円増加して397億92百万円となりました。これは主に、未払法人税等が7億12百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が43億93百万円、短期借入金金が5億10百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて、6億71百万円増加して567億6百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が30億77百万円減少した一方で、利益剰余金が36億71百万円増加したことによるものです。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べて、19億79百万円減少して187億27百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、55億88百万円（前年同期は28億34百万円の収入）となりました。これは主に、投資有価証券売却益が43億73百万円、法人税等の支払額が42億46百万円あった一方で、税金等調整前四半期純利益が83億91百万円、減価償却費が33億53百万円、仕入債務の増加額が21億40百万円それぞれあったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、45億89百万円（前年同期は36億88百万円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が50億82百万円あった一方で、有形固定資産の取得による支出が43億66百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が39億6百万円、敷金及び保証金の差入による支出が15億89百万円それぞれあったことによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、29億71百万円（前年同期は22億34百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額が19億3百万円、長期借入金の返済による支出が7億25百万円それぞれあったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績動向を踏まえ、平成29年4月4日に公表いたしました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年9月29日）公表の「平成30年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,734	18,774
受取手形及び売掛金	7,860	9,862
たな卸資産	16,351	18,066
その他	3,285	3,282
貸倒引当金	△53	△127
流動資産合計	48,178	49,858
固定資産		
有形固定資産		
店舗内装設備(純額)	6,491	7,758
その他(純額)	3,952	4,293
有形固定資産合計	10,444	12,052
無形固定資産		
のれん	3,309	6,449
その他	2,242	3,127
無形固定資産合計	5,552	9,576
投資その他の資産		
投資有価証券	7,677	2,637
敷金及び保証金	17,237	19,099
その他	1,523	3,589
貸倒引当金	△225	△315
投資その他の資産合計	26,213	25,011
固定資産合計	42,210	46,640
資産合計	90,389	96,498
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,361	10,755
電子記録債務	8,919	8,737
短期借入金	2,027	2,538
未払金	8,941	9,243
未払法人税等	4,470	3,757
賞与引当金	2,195	2,424
その他の引当金	453	705
その他	295	564
流動負債合計	33,665	38,727
固定負債		
引当金	241	266
その他	447	797
固定負債合計	688	1,064
負債合計	34,353	39,792

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	7,227	7,227
利益剰余金	47,413	51,085
自己株式	△4,645	△4,649
株主資本合計	52,654	56,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,190	112
繰延ヘッジ損益	△19	△29
為替換算調整勘定	209	300
その他の包括利益累計額合計	3,380	383
純資産合計	56,035	56,706
負債純資産合計	90,389	96,498

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
売上高	97,726	107,793
売上原価	41,180	47,693
売上総利益	56,545	60,099
販売費及び一般管理費	48,491	56,066
営業利益	8,054	4,033
営業外収益		
受取配当金	69	45
受取家賃	57	55
その他	103	171
営業外収益合計	230	272
営業外費用		
支払利息	10	10
持分法による投資損失	—	39
為替差損	117	17
デリバティブ評価損	42	18
賃貸収入原価	47	48
その他	16	26
営業外費用合計	233	161
経常利益	8,050	4,143
特別利益		
固定資産売却益	—	25
投資有価証券売却益	—	4,373
関係会社清算益	78	—
特別利益合計	78	4,398
特別損失		
減損損失	24	151
災害による損失	82	—
関係会社清算損	10	—
特別損失合計	117	151
税金等調整前四半期純利益	8,011	8,391
法人税、住民税及び事業税	2,918	3,323
法人税等調整額	244	29
法人税等合計	3,162	3,353
四半期純利益	4,848	5,037
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,848	5,037

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	4,848	5,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,140	△3,077
繰延ヘッジ損益	159	△10
為替換算調整勘定	△426	91
その他の包括利益合計	△1,407	△2,996
四半期包括利益	3,441	2,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,441	2,040
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,011	8,391
減価償却費	2,859	3,353
減損損失	24	151
のれん償却額	1,092	1,301
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	59
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14	139
持分法による投資損益(△は益)	—	39
固定資産売却損益(△は益)	—	△25
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△4,373
関係会社清算損益(△は益)	△67	—
災害損失	82	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,257	△889
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,830	△523
仕入債務の増減額(△は減少)	△357	2,140
未払金の増減額(△は減少)	△570	383
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,495	△148
その他	320	△201
小計	6,808	9,798
利息及び配当金の受取額	70	46
利息の支払額	△10	△10
法人税等の支払額	△4,033	△4,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,834	5,588
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,743	△4,366
有形固定資産の売却による収入	—	105
無形固定資産の取得による支出	△451	△1,417
投資有価証券の取得による支出	△671	△57
投資有価証券の売却による収入	—	5,082
敷金及び保証金の差入による支出	△428	△1,589
敷金及び保証金の回収による収入	620	538
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,906
事業譲受による収入	—	1,023
その他	△13	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,688	△4,589
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△231
長期借入金の返済による支出	—	△725
配当金の支払額	△2,167	△1,903
自己株式の取得による支出	△13	△3
その他	△52	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,234	△2,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	△163	△6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,250	△1,979
現金及び現金同等物の期首残高	19,452	20,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,201	18,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

なお、第1四半期連結会計期間の期首において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 補足情報

## (1) ブランド・地域別売上高の状況

ブランド・地域	当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
グローバルワーク	18,828	17.5	2.5
ニコアンド	13,609	12.6	17.0
スタディオクリップ	12,404	11.5	12.7
ローリーズファーム	11,150	10.4	△6.9
レブシム	7,444	6.9	△3.8
ジーナシス	5,970	5.5	△1.1
レイジブルー	4,099	3.8	△5.1
ベイフロー	3,777	3.5	60.9
その他	19,230	17.8	1.0
当社 計	96,514	89.5	4.4
株式会社アリシア	5,057	4.7	—
国内合計	101,572	94.2	9.8
香港	2,982	2.8	△8.2
中国	895	0.8	0.9
台湾	806	0.8	7.0
韓国	421	0.4	17.4
米国(注3)	1,114	1.0	—
海外合計	6,220	5.8	18.5
グループ合計	107,793	100.0	10.3

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。  
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。  
3. 米国(Velvet, LLC)は、第1四半期末に連結子会社となったため、当第2四半期(3ヶ月)の売上高を記載しております。

## (2) 商品部門別売上高の状況

商品部門	当第2四半期連結累計期間		前年同期比増減率 (%)
	売上高(百万円)	構成比(%)	
メンズ(ボトムス・トップス)	14,742	13.7	5.3
レディース(ボトムス・トップス)	71,658	66.5	10.8
雑貨・その他	21,392	19.8	12.2
合計	107,793	100.0	10.3

- (注) 1. 雑貨・その他は、ポイント引当金繰入額等が含まれております。  
2. 上記の金額は外部顧客に対するもので、連結会社相互間の内部売上高は含まれておりません。

## (3) 店舗出退店等の状況

ブランド・地域	店 舗 数						当第2四半期 連結累計期間末
	前連結 会計年度末	当第2四半期連結累計期間					
		増 加 (注) 3	出 店	退 店	増 減		
グローバルワーク	192	—	10	△2	8	200	
ニコアンド	129	—	7	△2	5	134	
スタディオクリップ	182	—	10	—	10	192	
ローリーズファーム	152	—	5	△1	4	156	
レブシム	134	—	9	△3	6	140	
ジーナシス	80	—	3	△1	2	82	
レイジブルー	58	—	1	—	1	59	
ペイフロー	32	—	5	—	5	37	
その他	284	—	21	△7	14	298	
当社 計	1,243	—	71	△16	55	1,298	
株式会社アリシア	—	113	1	△3	111	111	
国内合計	1,243	113	72	△19	166	1,409	
香港	25	—	—	△1	△1	24	
中国	45	—	6	△8	△2	43	
台湾	29	—	—	—	—	29	
韓国	9	—	1	—	1	10	
米国	—	9	—	—	9	9	
海外合計	108	9	7	△9	7	115	
グループ合計	1,351	122	79	△28	173	1,524	

- (注) 1. 店舗を運営管理しているブランド営業部・地域別に集計しております。  
2. 店舗数は、他社WEBストア、自社WEBストアを含めて集計しております。  
3. 株式会社アリシアの事業承継、及びVelvet, LLC(米国)の連結子会社化に伴う増加店舗数を記載しております。